

事務事業名		人形劇創造支援事業		会計		一般会計		実施区分			
H28担当課等名		文化会館		H28係等名		人形劇のまちづくり係		H27係等名		人形劇のまちづくり係	
基本計画上の位置づけ		政策 2 地育力によるこころ豊かな人づくり		施策 27 文化芸術の振興		事業種別		政策		開始 23 終了	
目的	対象(誰・何を)	①飯田市民 ②地元人形劇団		対象指標	指標名及び単位			27年度数値			
	意図(どういう状態にするか)	①人形劇の創造活動に参加してもらう。 ②新たに人形劇を創造し、発表できるようにする。			飯田市の人口			101743			
	向上させたい上位施策の成果指標	文化芸術活動に無縁な生活をおくっている人の割合(%減らす)			地元人形劇団数			66			
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	人形劇創造活動への参加者数			600	1035	800	-			
	成果指標	地元人形劇団の上演回数			150	347	250	-			
定性目標											
事業概要	<p>市民が人形劇を見るだけでなく、演じることを楽しめるようになるため、市民劇団や多くの市民が多彩な人形劇の創造活動に取り組めるように支援する。また、地育力の向上に向けて、学校教育や保育活動に人形劇を取り入れられるように支援する。</p> <p>1 いいだ人形劇センター創造支援事業・・・いいだ人形劇センターに負担金を支出し、専門的な創造事業、創造支援プログラムを実施する。</p> <p>主な事業 プロデュース人形劇創造事業、基礎レッスン、体験プログラム、人形アニメーション創造事業等</p> <p>2 学校・保育園等での人形劇活動支援・・・小中学校・保育園・幼稚園への指導者派遣、指導者研修、合同研修など</p> <p>3 地域資源を活用した人形劇創造事業・・・飯田の人形劇文化である浄瑠璃、糸あやつり、人形アニメーション等を活かすための人材育成プログラム</p>										
事業内容					名称			活動指標			
27年度事業内容	1 いいだ人形劇センター創造支援事業				1 (1)実施回数			1 (1) 73回			
	(1)フィギュアアジアタ・デザインコース提案作品の舞台化に向けた創造支援				(2)実施回数			(2) 67回			
	(2)いいだ人形劇センタープロデュース人形劇派遣公演のための稽古、公演				2 (1)実施回数			2 (1) 14回			
	2 人形劇創造支援事業				(2)実施回数			(2) 30回			
(1)人形劇初級講座/(2)人材育成プログラム/(3)アニメーションの作業場				(3)実施回数			(3) 57回				
(4)人形劇の相談所				(4)実施回数			(4) 6回				
3 学校・保育園等での人形劇活動支援				3 (1)講師派遣回数			3 (1) 55回				
(1)小中学校・保育園・幼稚園への講師派遣/(2)指導者研修会				(2)研修会実施回数			(2) 4回				
(3)小中学校劇団の合同講習会				(3)合同講習会実施回数			(3) 1回				
4 地域資源を活用した人形劇創造事業				4 (1)ワークショップ実施回数			4 (1) 29回				
(1)竹田の糸あやつりワークショップ											
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		9,633	7,536	7,066	9,431	(国)文化芸術振興補助金(1/2)					
国庫支出金		5,768	4,000	3,550	6,000						
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		3,865	3,536	3,516	3,431						
人件費計(千円)②		3,022		3,576							
正規職員所要時間		800		1,000							
臨時職員所要時間		150		0							
総事業費①+②		12,655	7,536	10,642	9,431						
事業内容・目標達成状況の振り返り	こま撮りアニメーションパーフェクトコースでは、1年半かけて制作した作品が完成。飯田をPRするレベルの高い作品となった。これまで取組例の少ない分野での創造活動を活発化することができた。										
改革改善の考え方	①問題点	学校での人形劇活動の時間の減少、人形劇フェスタ出演のための担当教諭の負担、専門的な指導者を派遣するためのコスト面の問題等									
	②改革提案	外部講師の指導・助言だけでなく、常に専門的な助言ができる体制を地域内に構築する必要がある。人形劇センターと連携し、指導者となる人材の育成に取り組む。また、国等の効果的な補助金を検討する。									